



# 2025年3月期 第1四半期 決算説明資料

東証STANDARD  
(6864)

株式会社エヌエフホールディングス



# 1. 2025年3月期 第1四半期 決算概要

## ● 連結損益

(単位：百万円)

	2024年3月期 第1四半期	2025年3月期 第1四半期	前年同期比 増減率(%)
売上高	2,358	1,878	△20.3
営業利益	165	52	△68.0
経常利益	187	70	△62.6
親会社株主に帰属する 純利益	138	188	36.0
1株当たり純利益(円・銭)	19.77	26.89	-

- ◆ 売上は、計測制御デバイス関連分野は堅調に推移しましたが、電源パワー制御分野と環境エネルギー関連分野が前期比減となったことから、全体でも前期比減収となりました。
- ◆ 営業・生産両面においてコスト耐久力の強化による利益率の向上に努めましたが、営業利益、経常利益は前期比減少となりました。一方、投資有価証券売却益により、親会社株主に帰属する四半期純利益は前期比増加となりました。

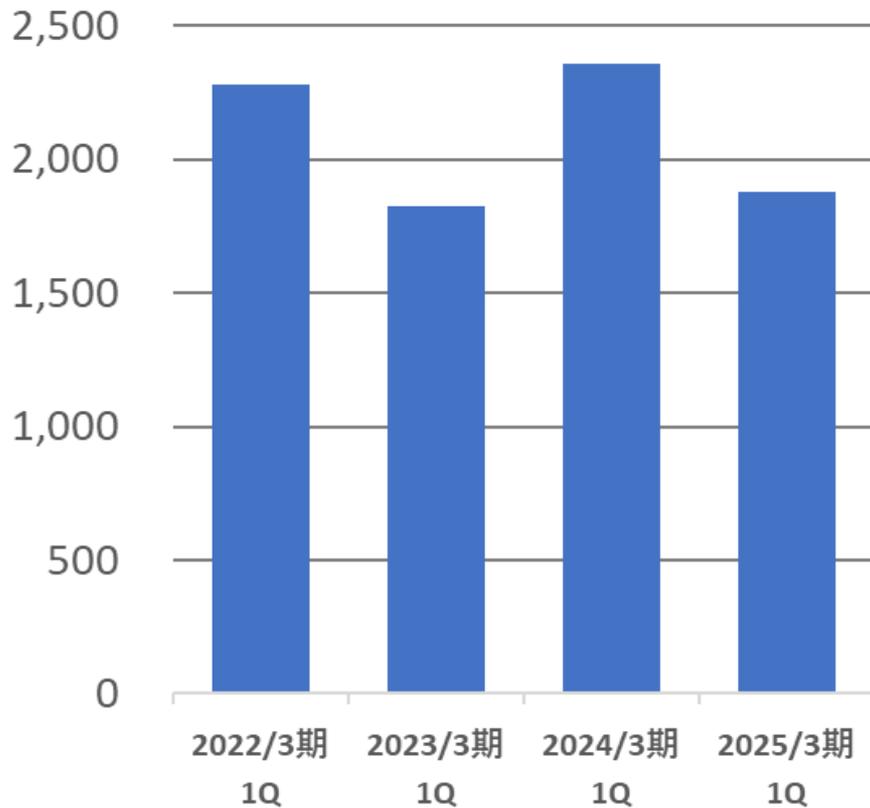
# 売上高・経常利益の推移



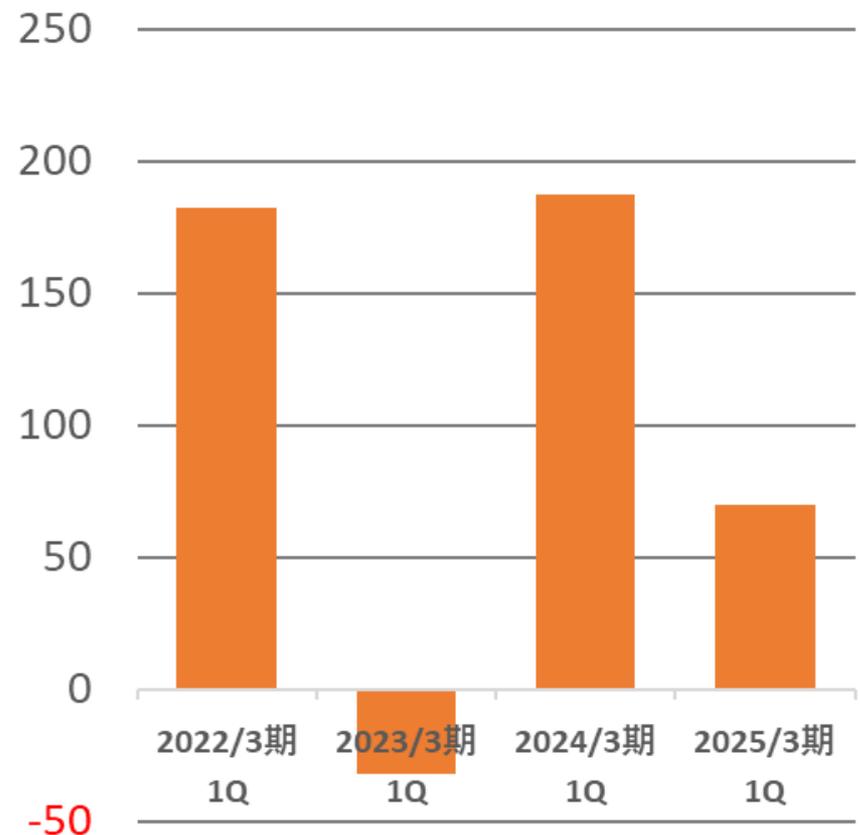
(単位：百万円)

(単位：百万円)

## 売上高



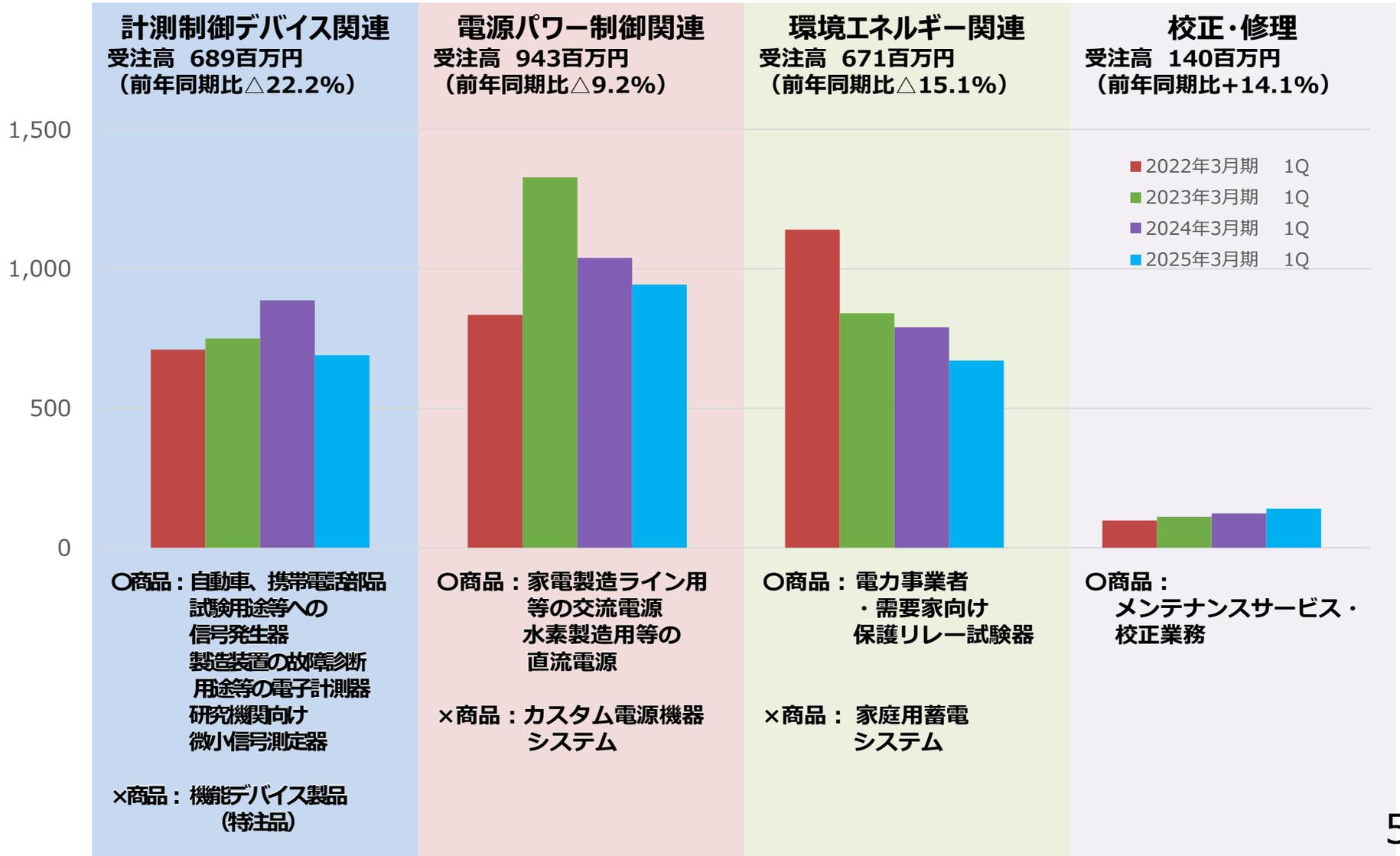
## 経常利益





# 事業分野別受注高

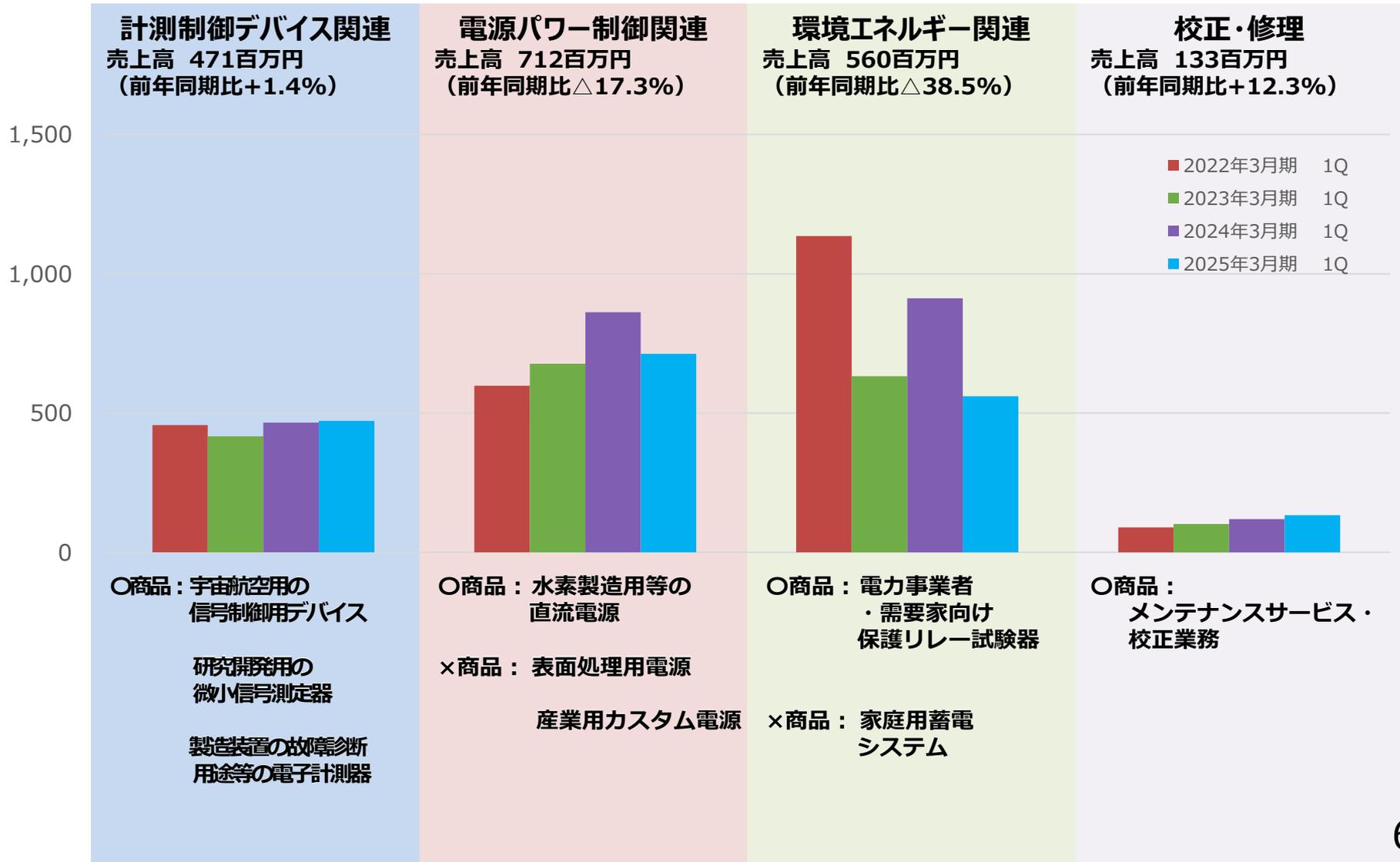
(単位：百万円)





# 事業分野別売上高

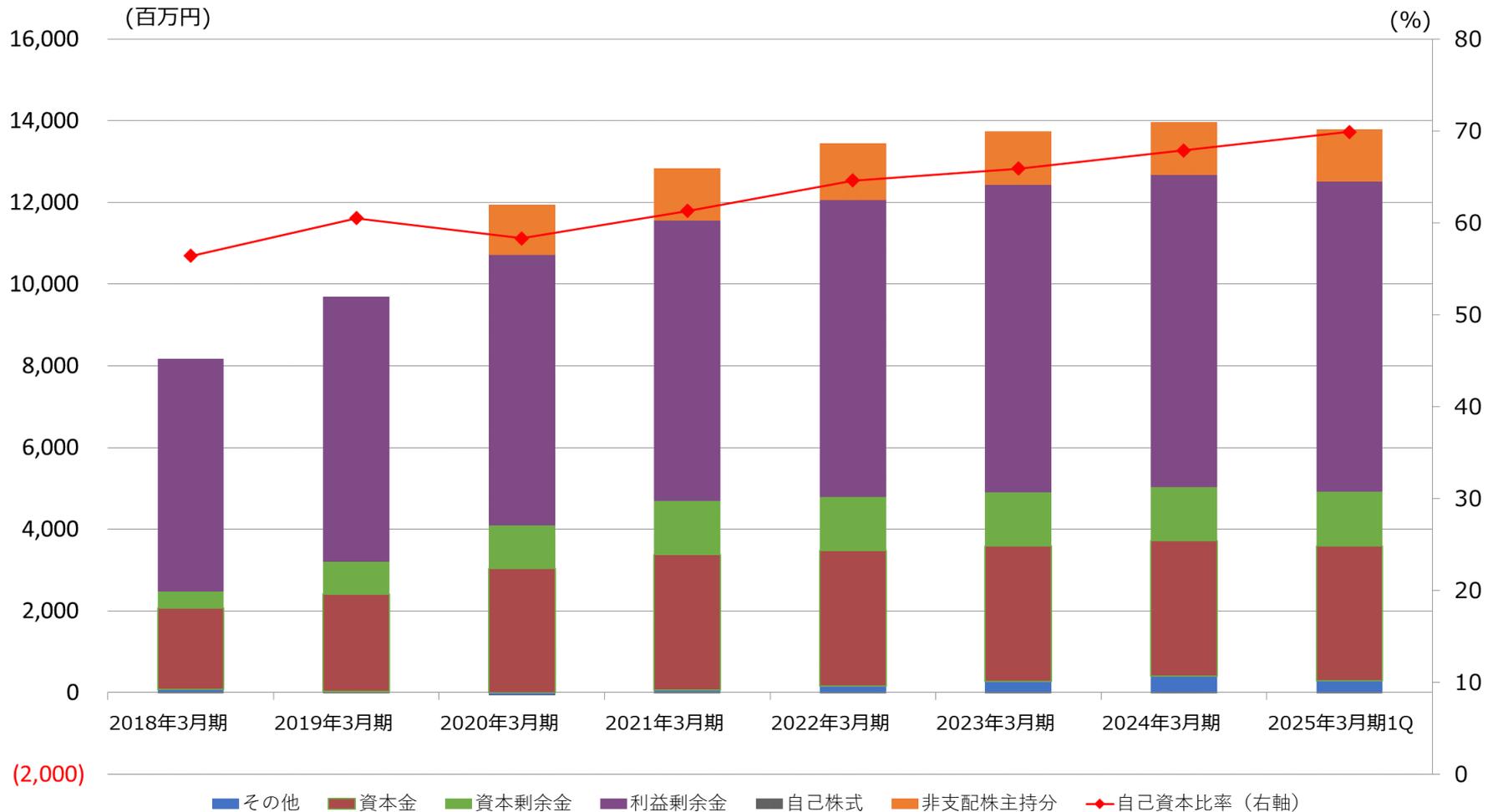
(単位：百万円)



## ● 連結貸借対照表

	2024年3月期	2025年3月期 1Q	増減	(単位：百万円)
現預金	5,341	4,948	△393	
売上債権	3,257	2,933	△324	
たな卸資産	4,389	4,535	+146	
その他	249	263	+14	
<b>流動資産 計</b>	<b>13,237</b>	<b>12,682</b>	<b>△555</b>	
<b>固定資産 計</b>	<b>5,389</b>	<b>5,182</b>	<b>△207</b>	
<b>資産合計</b>	<b>18,627</b>	<b>17,865</b>	<b>△762</b>	
仕入債務	1,435	1,226	△209	
短期借入金・社債	510	1,010	+500	
その他	1,044	985	△59	
<b>流動負債 計</b>	<b>2,989</b>	<b>3,222</b>	<b>+233</b>	
長期借入金・社債	1,412	612	△800	
その他	288	266	△22	
<b>固定負債 計</b>	<b>1,700</b>	<b>879</b>	<b>△821</b>	
<b>負債合計</b>	<b>4,690</b>	<b>4,102</b>	<b>△588</b>	
<b>純資産合計</b>	<b>13,937</b>	<b>13,762</b>	<b>△175</b>	
<b>自己資本比率</b>	<b>67.9%</b>	<b>69.9%</b>	<b>+2.0%</b>	

# 自己資本の推移



◆ 2025年3月期1Q末時点で、自己資本12,488百万円(除く非支配株主持分)、自己資本比率69.9%と、引き続き内部留保の維持による財務の健全性確保に努めてまいります。

## 2. 2025年3月期 事業展開

# ● VISION



*Leading Company for Measurement & Control*

人々に共感を持たれる新しい価値を創造し提供することにより、  
社会からその存在を認められ期待される “計測・制御のリーディングカンパニー”

## ●Solid & Organic Blocグループ会社

エヌエフグループ会社は、

個々の力を **Solid** な固体質で結集し、その事業展開を**Organic Bloc**として  
有機的に協調し、お客様に新しい価値を創造し提供します。

## ●お客様と社会の課題を解決する、新価値創造グループ会社

エヌエフグループ会社は、

グローバルな持続可能目標への貢献と科学技術発展への貢献を礎に事業成長し、  
お客様に新しい価値を創造し提供します。

# ● エヌエフグループの市場



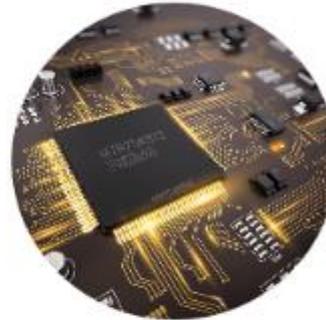
- ◆ エヌエフの製品は、産業機器、電機、自動車、社会インフラ（電力・鉄道など）から航空・宇宙に至る幅広い市場で活用されています



電力



クリーンエネルギー



エレクトロニクス製品



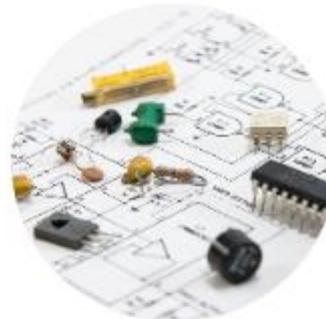
自動車



鉄道



航空・宇宙



電子部品



研究

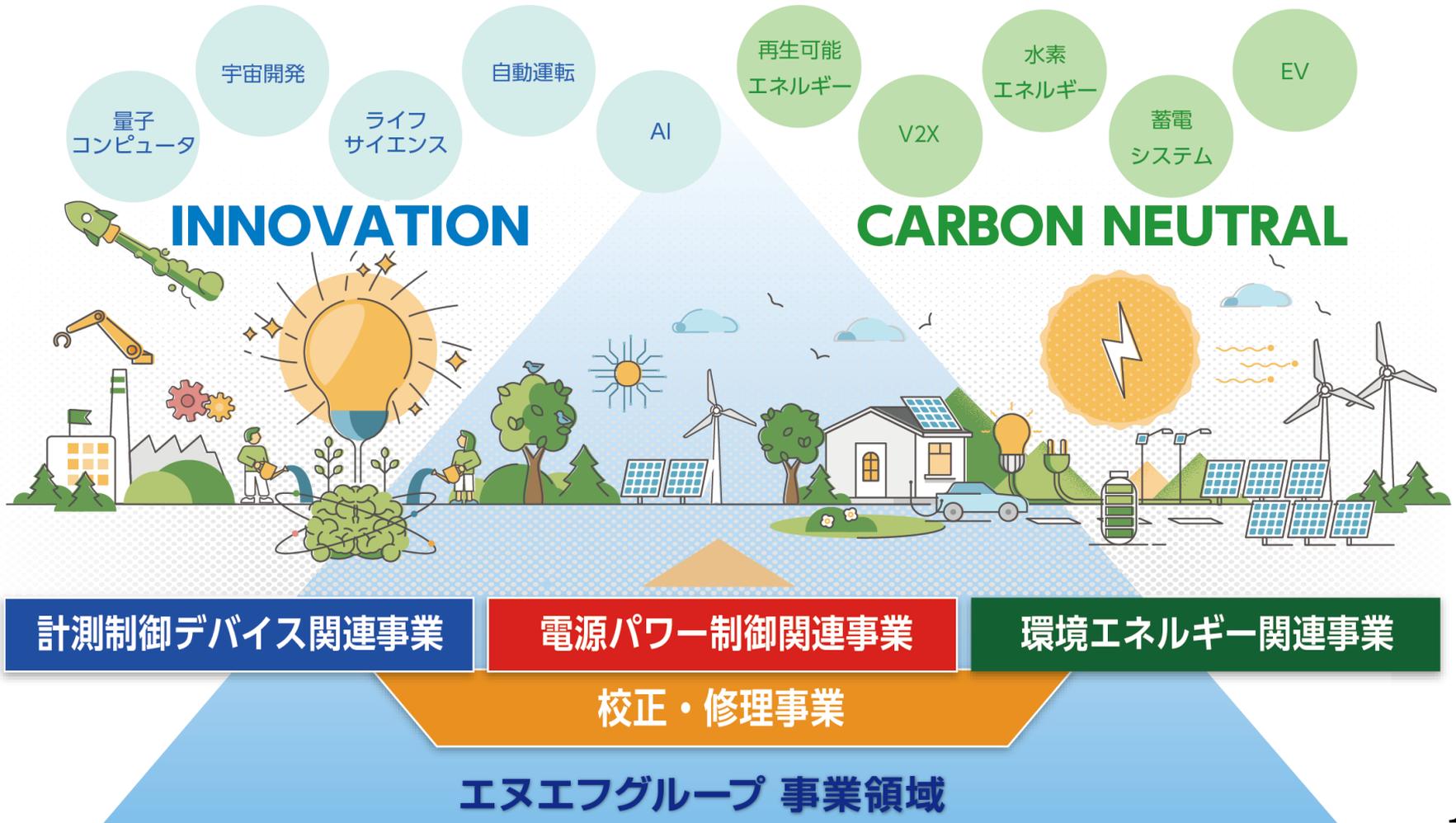


# 主要事業分野



# ● 豊かな未来への取組み

= 計測・制御技術で、未来を拓く新しい価値を創造します =



# ● 新商品

計測制御デバイス関連

電源パワー制御関連



- ◆ 第1四半期に新商品を発売開始、ラインナップ強化によりお客さまの幅広いニーズにお応えしてまいります

## マルチファンクションジェネレータ



従来の60MHzモデルに加え、30MHzの2機種を発売、ラインナップ強化しました

- 国産第一号を開発以来、多くのお客様に愛用されてきた製品です
- 現在では、唯一の国産ファンクションジェネレータメーカーです



## プログラマブルAC/DC電源 KP2000AS

- 安定出力 ■ 高効率

生産・検査ライン、装置組込み等

家電品、産業機器から医療機器、住宅設備、アミューズメント機器など、様々な分野のお使い頂けます

# 注力商品

## 環境エネルギー関連



◆ 注力商品である電力事業者・需要家向け「保護リレー試験器」については、様々な場を取り上げられ、多くのお客さまにご好評頂いております

第72回電設工業展 **JECA FAIR 2024** 2024.5.29~31 東京ビッグサイト

**エヌエフの保護リレー試験器**

保守現場の作業効率向上に  
電圧2相 電流2相 保護リレー試験器

小型・軽量・堅牢  
屋外での使用に配慮

1台で様々な試験をカバー  
保護リレーのほか、遮断器やメータの試験にも

高精度出力  
再現性・信頼性の高い試験

優れた操作性  
結露、設定から試験結果保存まで

さまざまな保護リレーに対応

- 1線電流試験電圧 (OCG)
- 2線電流試験電圧 (OCG)
- 3線電流試験電圧 (OCG)
- 1線電圧試験電圧 (OVV)
- 2線電圧試験電圧 (OVV)
- 3線電圧試験電圧 (OVV)
- 1線電流試験電圧 (OCG)
- 2線電流試験電圧 (OCG)
- 3線電流試験電圧 (OCG)
- 1線電圧試験電圧 (OVV)
- 2線電圧試験電圧 (OVV)
- 3線電圧試験電圧 (OVV)
- 1線電流試験電圧 (OCG)
- 2線電流試験電圧 (OCG)
- 3線電流試験電圧 (OCG)
- 1線電圧試験電圧 (OVV)
- 2線電圧試験電圧 (OVV)
- 3線電圧試験電圧 (OVV)

太陽光発電

3Eリレー  
● モータ検出防止  
● 逆回転防止

モニター  
ポンプ

自家消費型発電システム  
逆潮流防止

モニター  
ポンプ

モニター  
ポンプ

NF回路設計  
JECA FAIR 2024 需要家向けにPR  
保護リレー試験器が好調

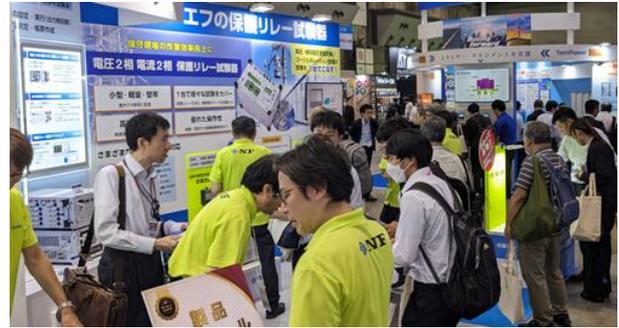
エヌエフ回路設計ブロックのブース

エヌエフ回路設計ブロックのブースは、高圧・特別高圧受電設備、コージェネレーション設備の試験を1台でこなす！

1台で多種な試験  
RX47022は、高圧・特別高圧受電設備、コージェネレーション設備の試験を1台でこなす！

電波新聞 2024.6.7付

保護リレー試験器は、電力事業者・需要家向けにPRが好調です。エヌエフ回路設計ブロックのブースは、高圧・特別高圧受電設備、コージェネレーション設備の試験を1台でこなす！



太陽光発電・コージェネレーション設備において保護リレー試験へのニーズが拡大しています

## ● 新規市場・新規顧客の開拓

- ◆ 量子コンピュータなどの最先端技術分野においては、エヌエフ製品の高い技術が評価され、幅広く採用されております

量子コンピューティング EXPO 2024.5.22~24 東京ビッグサイト

QSRH 量子ソフトウェア研究拠点ブースに共同出展



低雑音・高安定  
電圧源・電流源を出展

# 新規市場・新規顧客の開拓

◆ 脱炭素化ビジネスにおいて、エヌエフは地方自治体や企業と連携し、次世代電力ネットワーク構築の研究開発・実証実験・社会実装をサポートしています

## 水素



- ・ 大容量・高効率直流電源
- ・ 高調波抑制対策

水素製造用直流電源

## 電力系統

- ・ 系統連系認証試験
- ・ スマートメータ試験
- ・ 保護リレー試験
- ・ 系統シミュレーション



保護リレー試験器

系統模擬アンプ



系統連系試験システム

## 蓄電池



蓄電システム

- ・ AI充放電制御
- ・ IoT遠隔制御
- ・ 災害時自立運転制御



## 再生可能エネルギー

- ・ 高精度・高効率 電力変換
- ・ 分散電源シミュレーション



蓄電池模擬電源



PV模擬電源



実証実験用  
コンバータ



系統連系インバータ



# ● 新規市場・新規顧客の開拓

- ◆ ライフサイエンス分野において、エヌエフの高度な計測技術を応用し、最先端の医療機器開発・検査・診断技術開発からヘルスケアデバイスまで対応しています

## NF Technology

### ● 低雑音増幅技術

#### MRI / NMR 弱磁場 MRI 65 mT

##### 低侵襲、小型・低コストシステムの研究

- 弱磁場から強磁場まで対応
- 雑音指数 0.7dB 以下
- 過負荷回復時間 1.5  $\mu$ s 以下

低雑音増幅器  
(8チャンネル)



Harvard Medical School  
Dr. Matthew Rosen  
MRI研究設備



#### 体液のイオン濃度測定



100 T $\Omega$  の高入力インピーダンス

バイアス電流 fA オーダ (電荷状態を変えずに測定)

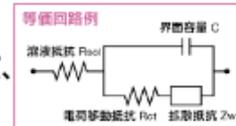
### ● 高精度インピーダンス計測技術

#### 細胞・DNA 10mV の微小電圧を印加

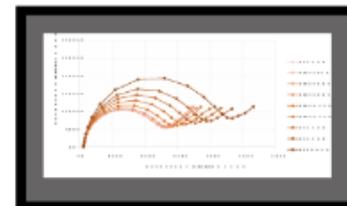
##### 溶液中のDNA量を電気的に検出

###### 電気的測定のメリット

- ラベルフリーで定量的な測定・分析
- 短時間で、周波数スイープ測定
- 等価回路フィッティング
- 電極、計測モジュールなど、シンプルなシステム構成



溶液界面のインピーダンス-周波数特性測定  
(コールコールプロット)



# 2025年3月期連結業績予想

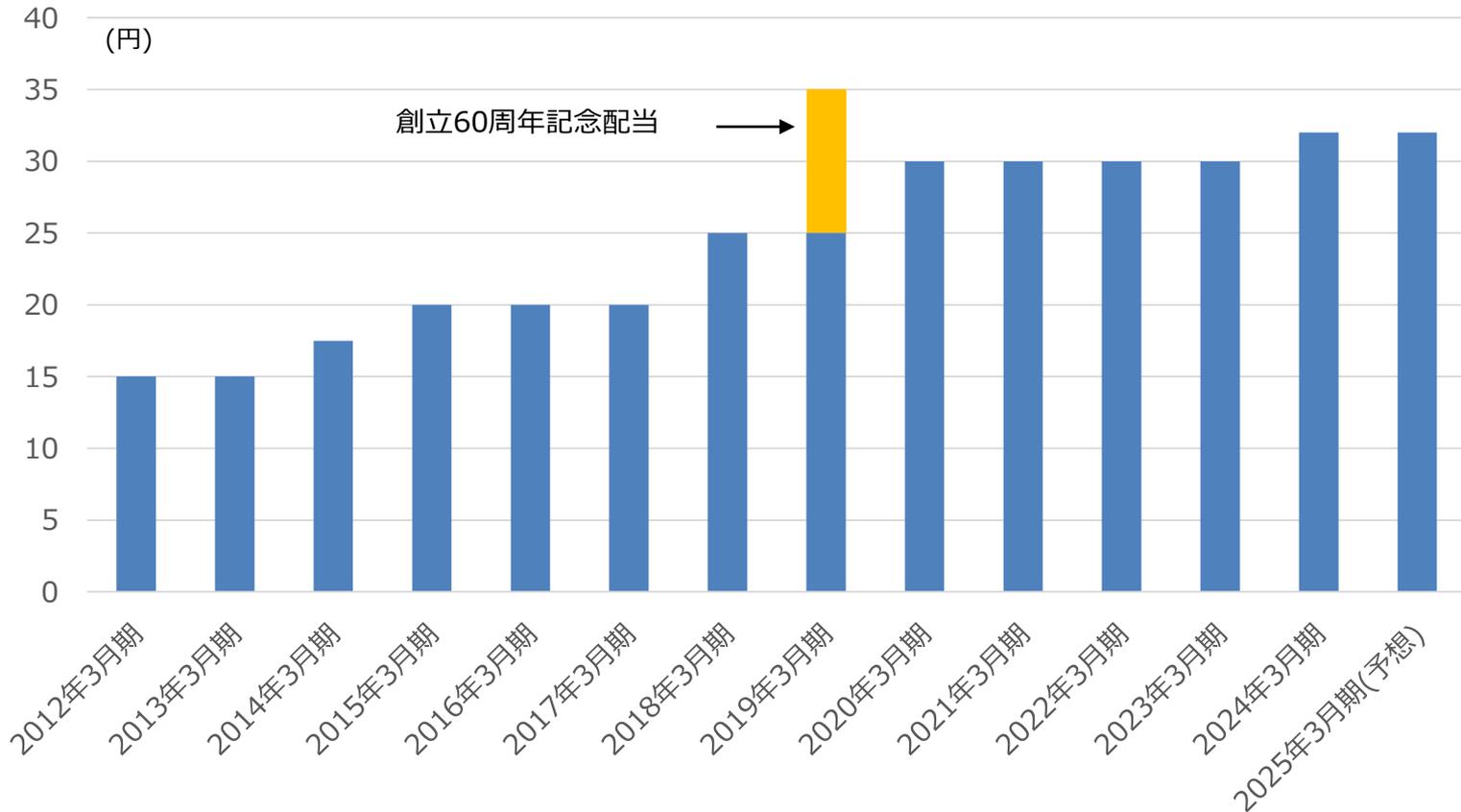


(単位：百万円)

	2024年3月期	2025年3月期予想	増減(%)
売上高	9,399	9,500	+1.1
営業利益	418	500	+19.4
経常利益	484	520	+7.3
親会社株主に帰属する 純利益	323	360	+11.2
1株当たり純利益(円・銭)	46.14	51.29	-

◆ 2025年3月期の連結業績予想につきましては、現時点において2024年5月14日付「2024年3月期決算短信」にて公表しました業績予想に変更はありません。

# 1株当たり配当金の推移



- ◆ 配当につきましては、中長期的な発展をも見据え、経営的・総合的観点から、安定配当を基本に業績等を総合的に勘案して決定する方針としております。
- ◆ 2025年3月期配当は、1株当たり32円の配当を予想しております。

# 本資料における注記事項



本資料に記載されている、将来の業績に関する計画、見通し、戦略などは現在入手可能な情報に基づき判断したものであり、リスクや不確実性を含んでおります。

実際の業績は、様々な要素により、異なる結果となりうることをご承知おき下さい。

## ■ IR問い合わせ ■

<https://nfhd.co.jp/form/inquiry.php>